

SSにおける新型コロナウイルス感染防止対策について

2020年3月5日
全国石油商業組合連合会
石 油 連 盟

現在、我が国において、新型コロナウイルス感染症の感染者が増えており、政府から2月25日、対策の基本方針が示されたところです。

これを踏まえ、下記の取り組みを当面(3月末まで)のSSにおける感染防止対策等の参考としてください。

記

1. SS現場での対応

- 咳エチケットや手洗いなどの感染症対策に努める。
- 本人や同居家族に発熱等の風邪症状が見られる場合は速やかに所長等に報告し指示を受ける。

2. 企業としての対応

- 咳エチケットや手洗いなどの感染症対策に努める。
また、必要に応じ時差出勤を奨励する。
- 社内会議について、外部開催を避けるとともに、社内で行う場合でも、時間短縮や会議出席者の絞り込みを行うなど、極力、大人数での会議は避ける。
- 自社で開催するイベント等について、可能な限り、延期や縮小して開催する。
併せて、大人数が集まる外部のイベント等への参加については見合わせる。
- お客様との面談や組合会合等についても、延期が可能なものは延期し、電話・メール等の連絡手段で済ませるなど、なるべく、外出の機会を少なくする。
- 社員やSSスタッフ(同居家族を含む)に発熱等の風邪症状が見られる場合は休暇取得を勧奨する。

※別添の厚労省啓発資料「新型コロナウイルスを防ぐには(2020年2月25日改訂版)」も参照

※今後、新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえ、必要に応じて見直す。

以上